## 今月の寺ともさん 古市 義廣 さん



今月の寺ともさんは、川部町の古市義廣さんです。かつて幼稚園児とけん玉あそびを楽しむ様子が、高松市報に掲載されました。これには古市さんの暮らす川部町独自の取り組みがあり、この度取材させて頂きました。この町では、60歳以上の誰もが老人会のメンバーに自動的になります。但し会費は無料です。とここまでは、よくある普通の老人会組織ですが、川部町にある小学校や幼稚園と一緒になって、ほぼ毎月様々な取り組みがなされている点が他と違う所です。お祭り・文化祭・ウォーキング大会や

幼稚園や小学校のお掃除を一緒にするピカピカデー、そして 3 歳以下の幼児とのピヨピヨクラブでは、クリスマスに古市さんはサンタクロース役をしたりします。核家族化した現代だからこそ、異世代間交流の機会を持つことで、子どもたちも年長者の知恵をもらったりでき、老人会のメンバーにも、ひっぱり出されることでいい刺激になっているそうです。それのみならず地域の人と顔見知りになるので安全であり安心です。子どものいじめ事件なども聞いたことがないと仰います。きっとこの町に住む子供たちは、地域の人々とつながって孤立していないのでしょう。素晴らしいことです。なので鍵を締め出された子どもがいたとしても、古市さん宅に一時避難して冷蔵庫のアイスクリームを食べていいことになっているそうです。そんな素敵な町に住み充実した日々を過ごしている古市さんです。私もフラリとお邪魔したくなりました。

## 



名前:小夏

性別: ♀

お年:13歳

種類:豆柴

好物:お肉・チーズ

苦手:幼い子・暑さ・風呂

住所:大久保さん宅(高松市) 性格:短気・マイペース

> ご自慢のペットちゃん 募集中だにゃん!

エピソード:大久保さんのお父さんが、お嬢さんのおねだりで飼ったのが「小夏」です。お嬢さんの名前がなつみさんなので、それにちなんで「小夏」と名付けられました。豆柴のはずが、どんどん食べ物をあげたので 12 kg になりました。お気に入りの外猫と仲良くしますが、それ以外の猫は寄せ付けません。お父さんの車に乗るのが大好きで、助手席にシートベルトして乗るのだとか。「オヤジ!」と呼ぶとお父さんと一緒になって振り向きます。

総代の川崎です。昨年は、台風などによる風水害で長野や宮城などに浸水被害を、千葉では長期停電をもたらしました。災害後も氾濫による土砂の流出で、復興に手間取っていると報道されています。

幸運にも香川では、このような災害は起きていませんが、昨年3月に香川県より発表された1日降水量約700ミリの洪水浸水想定区域図では、香東川・本津川下流の私の住んでいる弦打校区のほぼ全域が浸水することが予想がされています。そして、災害時には個人や家族が生活環境にあわせて、あらかじめ自分自身の避難計画を作成していることが求められています。

新年を迎えるにあたり、各家庭で大規模災害時の避難場所や避難ルートなどの計画づくりに取り組まれてはと思います。

